

NPO 法人 View ぷらす 様 施設案内パンフレット

裏表紙

表紙

**インフォメーション**

サービス案内	事業所概要
対象: 発達に心配のあるお子様	名称: 通所支援事業所とことこ
対象年齢: 2歳～18歳	経営主体: NPO法人 Viewぷらす
提供時間: 10時～18時	所在地: <input type="text"/>
プログラム: 小集団療育・個別療育・プログラム療育	設立: 2014年4月25日
定員: 10名/日(発達発達支援・放課後デイサービスと同一)	連絡先: <input type="text"/>
定休日: 日曜・祝日・夏季・年末年始	

※ご利用にはサービス受給者証が必要です

**通所支援事業所 とことこ**

〒

TEL:

[sites.google.com/view/plus-npo.com/tokotoko](https://sites.google.com/view/plus-npo.com/tokotoko)

やり取りの力を  
育む療育を  
めざして

通所支援事業所  
**とことこ**

P.1

P.2

ゆったり、のんびり、マイペースに。  
子どもたちに寄り添いながら、  
やり取りの力を伸ばします。

ゆっくと、自分らしく未来に向かって歩いてほしい。  
そんな思いから生まれた「とことこ」。一人ひとりの成長を見守りながら  
子どもたちの人と関わる力を伸ばし、生きる力を育みます。

**療育の目標**

目標は「関わる力」をつけること。心理士、作業療法士、保育士など  
高い専門性を有するスタッフが連携をとりながら、お子様の成長をサポートします。

かわわり

あそびの中心で関わり  
つなぐ力を身に付けて  
伸ばしていく。

からだ

心とからだのつながり  
感覚覚醒の促進を  
目指す。

しんらい

実行力の育成が  
プログラムを  
学ぶことの第一  
療育の目標。

あんしん

情緒・感情の育成に  
取り組む。保護者も  
安心できる環境  
づくり。

れんけい

高学年や中学生の段階  
と連携し、子どもが  
安心できる環境を  
目指す。

**Q&A**

**1. 見学や体験はできますか？**

事業所の手配にて見学可能です。その際、お子様の様子  
を拝見し、ご質問をお答えします。

**2. 何歳から利用できますか？**

本館では2歳から18歳まで利用可能です。施設整備等は、  
性別により学年が異なる場合がありますのでご相談ください。

**3. 送迎はありますか？**

送迎には「発達発達支援事業所」と連携して行っている  
ため、スタッフによる送迎は行っていません。なお、発達発達  
支援事業所から送迎も承っております。

**4. 個別指導や個別支援のみの利用はできますか？**

個別指導や個別支援のみの利用は、発達発達  
支援事業所と連携しない場合はご利用できません。

**5. 保護者自身の相談はできますか？**

療育士と個別相談は個別相談センターにておこな  
うことができます。ご利用ではない場合は発達発達支援事業  
所にご相談ください。

**6. 発達検査は受けられますか？**

発達検査のご希望により、発達検査機関やWISC-IV  
やその他の検査も、その他の発達検査も実施可能です。

**とことこの取り組み**

**発達発達支援事業**  
[1～6歳まで発達発達支援]

中・高学年～高校・大学・専門学校まで通じて、  
発達発達支援の継続的な「療育」を実施し、  
職業的な生活スキルや自立スキルなどの  
習得を支援します。

**放課後等デイサービス**  
[小学生～高校生～高校生卒業]

放課後の活動や学習を支援するほか、プログラム中  
の課題達成をサポートし、発達発達支援に必要  
な力を育みます。

**保育所等訪問支援**  
[保育園・幼稚園・学校等に訪問して行う支援]

児童が通う園や学校に、訪問支援専門員が  
プログラムを実施し、園や学校の活動と一貫し  
た支援を行います。また、保護者への支援も  
提供します。

**施設について**

子どもたちのびびり、大人は安心できる  
そんな環境づくりを大切にしています。

子どもたちにとっては、1つでも多くの体験を通じて成長を促す環境であり、保護者の方  
にとっては、1つでも安心できる環境であることが、とことこの願いです。子どもたちと  
ともに育む環境づくりを大切にしています。

発達発達支援室

放課後デイサービス

個別指導センター

個別指導教室

学習・相談室

## 制作 DATA

- 仕様：A4 / 4 ページ / フルカラー
- 種類：施設案内パンフレット（運営施設の紹介）
- 事業内容：放課後デイサービスの運営、訪問支援事業、など
- 制作目的：事業内容の説明、周知用
- 配布対象：保護者や訪問先の学校・支援施設の運営者など
- 配布方法：主に手渡し
- 制作期間：約 3 か月
- 作業内容：ヒアリング / デザイン / レイアウト構成 / リライト  
/ 印刷手配 / 進行管理

## 制作の経緯

- 【背景】 これまでは理事長自らが案内パンフレットを内製。ただ、多忙で時間を取れなくなったため、外注で制作したいとご依頼。
- 【ご要望】 デザインはシンプルに、掲載内容も定番のコンテンツが揃っていれば OK、コストはできるだけ抑えたい、とのご意向でした。
- 【ご提案】 説明を最小限に抑えた、文字が少なめのパンフレットをご希望されていたので、裏面も含めて掲載項目は5つに絞り込み、余白の多い、忙しい保護者様でも読みやすいレイアウト構成を意識しました。
- 【デザイン】 表紙は、「足あと」をアイキャッチに、その足が道を歩んでいるイメージのデザインに落とし込み、子どもたちの自立・成長を表現。  
カラーは「元気」「明るさ」を表すオレンジをメインに暖色系で統一し、中面では、走り出す子ども後ろから見守る「親の視点」の写真を大きく掲載することで、躍動感とあたたかさを表現しました。